

環境への取り組み

当社は、環境に優しい企業を目指して、総合設備エンジニアリング企業としての技術力を活かし、お客さま設備の環境負荷低減へのニーズに応えること、ならびに自らの事業活動に伴う環境負荷低減に努めることが社会的な責任であると考え活動しています。

この活動にあたり、環境方針・環境目標を設定し、全社をあげてその達成を目指しています。

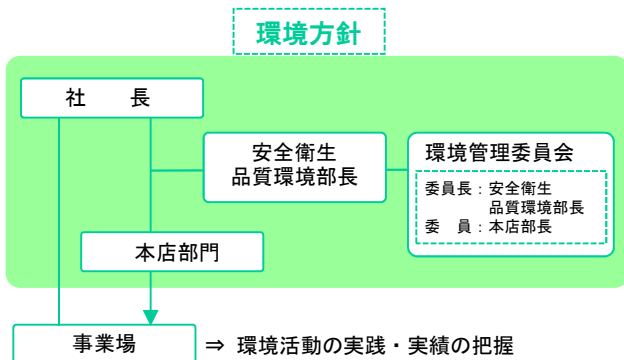
環境マネジメント

当社では、経営の全体的な計画や実績の集約・統括の役割を担う本店部門で ISO14001 に適合した環境マネジメントにもとづいて活動を計画し、その施策を支社・営業所に展開することにより全店の環境活動を実践しています。

環境マネジメントシステム運用の体系

環境マネジメントシステムに関する重要事項は、本店の部門長を委員とする環境管理委員会で審議・検討を行っています。

安全衛生品質環境部長は、環境マネジメントシステムの運用状況を社長に定期的に報告し、改善指示を受けることによりPDCAサイクルを動かしています。



環境管理委員会

ISO 14001 審査登録状況 (2018年10月1日現在)

規格: ISO 14001:2015
登録日: 2002年7月19日
対象範囲: 株式会社中電工 本店
活動範囲: 総合設備エンジニアリング企業における本店業務(設計・技術開発・施工支援)および電気機器(配電盤, 制御盤など)の設計・製作・施工
登録番号: JQA/EM2506

中国電力グループ大での環境活動

中国電力(株)を中心とする中国電力グループでは、「中国電力グループ環境行動計画」を定め、活動しています。

「中国電力グループ環境管理要綱」にもとづく活動の実践、「中国電力グループ環境委員会」への参加などを通じて、グループ大の活動を推進しています。

環境方針

[基本理念]

中電工は、地球環境に配慮し、自然との共生を経営の重要課題の一つととらえ、総合設備エンジニアリング企業としての技術力を駆使して、豊かな明日の創造と健康で快適な環境づくりへ貢献する。

[基本方針]

1. 環境マネジメントシステムを構築・運用し、継続的改善および環境汚染の予防に努める。
2. 環境保全のための目的・目標を設定して実施し、定期的に見直す。
3. 省エネルギー・省資源・廃棄物の削減・リサイクルの推進に積極的に取り組み、環境負荷の低減に努める。
4. 環境関連技術の開発を推進するとともに、環境影響の少ない製品および工事の提案を積極的に行う。
5. 環境関連法規制および協定等を遵守した活動を行う。
6. 緊急事態の発生を予防するとともに、発生した場合に備えて訓練を実施する。
7. 従業員の教育・研修を通じて、環境保全の意識向上に努める。

環境に配慮した活動

環境に配慮した設備のご提案

当社は、お客さまのニーズにあわせて「環境に配慮した設備のご提案」を積極的に実施しています。

更新時期を迎えた設備のリニューアルの機会にあわせて、お客さまが以前より快適な生活・事業環境となり、また省エネ性能に優れランニングコストの低減が図れることを目指した提案活動を推進しています。

また、再生可能エネルギー関連設備として風力発電システムや施工実績の豊富な太陽光発電システムの提案も進めています。



生湯風力発電所



出雲クリーン発電太陽光発電所

エコオフィス・エコドライブ

日常的な照明・空調・OA機器や自動車使用については、エコオフィス・エコドライブを実践し、省エネルギーに努めています。

また、事務用品の購入の際にグリーン購入法などの基準に適合した商品を選択するグリーン購入を推進しています。

これらの活動を推進するために、環境活動をまとめた「環境読本」やパフォーマンスに関するデータなどの啓発情報を適宜、展開しています。



環境読本

事業場設備のエネルギー使用量削減

当社は、省エネルギー法の特定事業者指定されており、法にもとづく中長期計画書の策定やエネルギー使用状況等の定期報告を通じて、事業場の建替えや設備更新を計画的に実施することにより、事業場の省エネルギーを進めています。

また、太陽光発電システムや電気自動車の充電設備を導入するなど、再生可能エネルギー・クリーンエネルギーの利用も推進しています。



駐輪上の屋根を利用した太陽光発電システム



駐車上の屋根を利用した太陽光発電システム



電気自動車の充電設備

高所作業車の排気ガス低減

高所作業を伴う配電線作業には高所作業車を使用しますが、高所作業用のバケットを作動するために従来はエンジンをアイドリング状態にしておく必要があり、夜間騒音・排気ガス・エネルギーの無駄が生じていました。

そこで高所作業車を大容量バッテリーで作動させることにより高所作業中のアイドリング停止を可能とした車両の導入を進め、配電線作業における環境負荷を低減しています。

また、配電線作業に伴う交通規制エリアの縮小および運行車両に係る燃料使用量削減のため、作業用車両の積載量を増やし、車両台数を削減する取り組みも行っています。



高所作業車を使用した配電線作業

地域環境保全活動（地域交流・社会貢献）

おかげさま旬間

当社は毎年度、地域社会へ感謝の意を表すための活動として「おかげさま旬間」を実施しています。

本旬間では、お客さまへの訪問や社会奉仕活動を通じて、日頃のご愛顧に対する感謝の気持ちをお伝えしています。

2017年度 おかげさま旬間



三次市民ホールきりの窓ガラス清掃
(三次営業所)



ユーカリが丘駅前イルミネーションのライトアップ点検
(東京本部)



松江駅バス停照明器具点検、清掃
(島根統括支社)

環境月間

毎年6月に実施される「環境月間」にあわせて、地域社会に少しでも役立つような活動を実施するとともに、地域で実施される環境保全活動に積極的に参加しています。

また、本月間を省エネ・省資源活動の啓発や整理・整頓・清掃の機会と捉えて、朝礼での啓発や社内清掃活動等を積極的に実施しています。

2017年度 環境月間



ゴミゼロクリーンウォーク(本店・広島統括支社 ほか)



由良駅(コナン駅)前街路灯清掃活動
(鳥取電力センター)



国道1号線清掃活動(大阪本部)

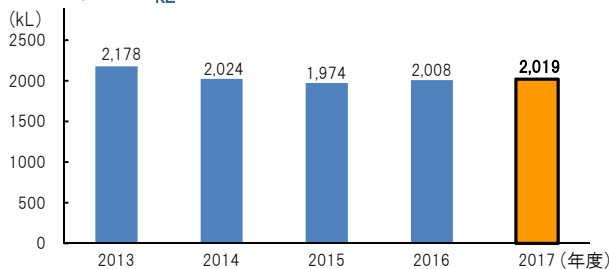
環境目標・環境パフォーマンス

環境目標と実績（2017年度実績）

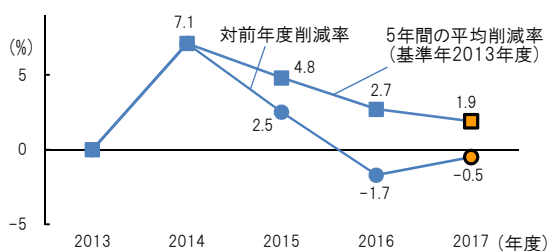
項目	2017年度目標	実績の概要
リニューアル工事に係る省エネルギー提案	提案件数 1,400件以上	◆提案件数 1,622件
産業廃棄物の再資源化率向上	再資源化率 70%以上	◆再資源化率 84%
エネルギーの使用の合理化（自社設備の省エネ関係）	原油換算エネルギー使用量 1%以上削減（2013～2017年度の年平均削減率）	◆年平均1.9%削減
車両燃費の向上（高所作業車を除く）	ガソリン車燃費 13.6km/L以上 ディーゼル車燃費 7.0km/L以上	◆ガソリン車燃費 13.5km/L ◆ディーゼル車燃費 6.8km/L
グリーン購入	事務用品のグリーン購入率 75%以上	◆グリーン購入率 72%
地域環境保全活動の実施	実施・参加件数 100件以上	◆実施・参加件数 118件

主要な環境パフォーマンスの推移

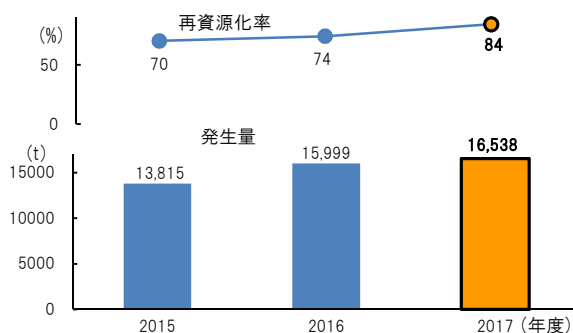
原油換算エネルギー使用量(事務所等)
2,019 kL



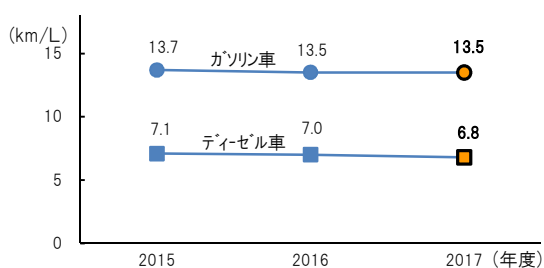
原油換算エネルギー使用量 削減率
5年間の平均削減率 1.9% 対前年度削減率 -0.5%



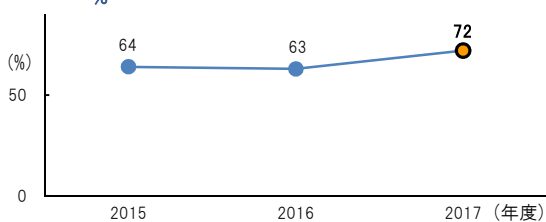
産業廃棄物
発生量 16,538 t 再資源化率 84%



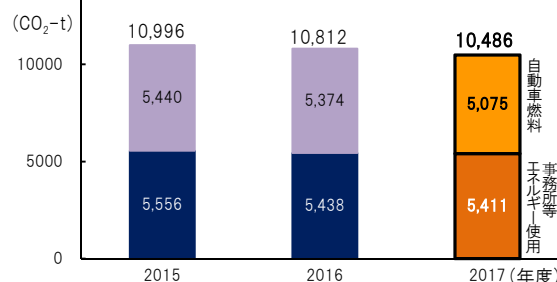
車両燃費(高所作業車を除く)
ガソリン車 13.5 km/L ディーゼル車 6.8 km/L



グリーン購入(事務用品)
72%



二酸化炭素排出量
10,486 t-CO2



■備考 原油換算エネルギー使用量は、「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」に規定される特定事業者に係るエネルギー・燃料を対象に算定。
二酸化炭素排出量は、上記の原油換算エネルギー使用量および自動車で使用する燃料を対象に算定（電気使用に係る二酸化炭素の換算は調整後排出係数を使用）。
グリーン購入について、2017年度から管理手法を変更している。